

元防衛省高官と 憲法9条を考える

米国、イスラエルのイランへの攻撃の問題を批判する声が高まっています。

しかし、日本はアメリカの戦争を批判するどころか、追認し、さらには武器輸出規制をなくし、安保3文書の改訂を行い、軍拡をさらに進めるなど、抑止力の名のもとに、結果的に、戦争を推進するような政策ばかり押し進められているように見えます。

これらの政策は、戦争を批判する国際的な機運に水を差していると海外の新聞でも批判がなされています。もとより、憲法9条にも違反するのではないかとする疑問があります。

今の日本政府の政策に対し、元防衛省高官の柳澤協二さんとともに、憲法9条を軸に、市民の皆さんと共に考えあいたいと思います。

日時

6月14日

13時開場、13時半開会、終了16時

会場

愛知県弁護士会5階ホール
名古屋市中区三の丸1-4-2

参加形式

会場もしくはオンラインで選べます

定員

会場100名（先着順）
オンライン500名（先着順）

参加方法

右記の申込フォームからお申し込みください
申込期限 6月10日（水）

空きがあれば、会場参加希望の方は事前申込みなしの当日参加も可能ですが、人数把握のため、事前申込みをお願いします



資料代

無料

手話通訳あり

第一部

講演

柳澤協二さん

（元内閣官房副長官補、元防衛研究所所長）

第二部

対談

柳澤協二さん

×

川口創弁護士



※地下鉄「丸の内」駅1番出口より徒歩7分
地下鉄「名古屋城」駅6番出口より徒歩8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。



柳澤協二さんの紹介

1970年東京大学法学部卒とともに防衛庁（当時）入庁。官房長、防衛研究所長等を歴任。2004年から2009年まで、小泉・安倍・福田・麻生政権のもとで内閣官房副長官補として安全保障政策と危機管理を担当。現在、NPO国際地政学研究所理事長。

主催

愛知県弁護士会 名古屋市中区三の丸1-4-2

お問い合わせ先

愛知県弁護士会人権法制係
電話 052-203-1651